



ホーム | 登録 | 入口

ようこそゲスト | RSS

ニュース「OOS」

私たちに関しては

評議会「OOS」

SOOSワーキンググループ

RD EOS

CBO会議

CFOメンバー

KSVR

ROOOの活動

記事のカタログ

フォーラム

フォトアルバム

ビデオアーカイブ

掲示板

ゲストブック

フィードバック

パートナーのウェブサイトなど...

サイトに関する情報

サイトに入る



検索

検索欄

見つけるには

カレンダー

「2022年1月」

月曜日	火曜日	結婚した日	木	金	土	太陽
						— 2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

アーカイブの投稿

> 2020年7月

ホーム » 2022 » 1月 » 31 » ロシア連邦の大統領と市民への全ロシア将校会議の演説

### 大統領とロシア連邦市民への全ロシア将校会議の訴え

23:06



## Обращение председателя ООС



「全ロシア将校会議」の議長であるイヴァシヨフ・レオニード・グリゴリエヴィッチ准将は、ロシア連邦の大統領と市民に「戦争の前夜」の訴えを書いた。

#### 全ロシア将校会議の演説

#### ロシア連邦の大統領と市民に

今日、人類は戦争を見越して生きています。そして戦争は、必然的な生命の喪失、破壊、大勢の人々の苦しみ、通常の生活様式の破壊、国家と人々の生命システムの侵害です。大きな戦争は大きな悲劇であり、誰かの重大な犯罪です。たまたま、ロシアがこの差し迫った大惨事を中心にいたのです。そして、おそらく、これはその歴史の中で初めてです。

以前は、ロシア（USSR）は強制的な（正義の）戦争を行い、原則として、他に方法がない場合、国家と社会の重大な利益が脅かされていました。

そして、今日のロシア自体の存在を脅かすものは何ですか、そしてそのような脅威はありますか？確かに脅威があると主張することができます-国はその歴史を完成させる寸前です。人口動態を含むすべての重要な分野は着実に悪化しており、人口の絶滅率は世界記録を破っています。また、劣化は本質的に全身的なものであり、複雑なシステムでは、要素の1つが破壊されると、システム全体が崩壊する可能性があります。

そして、これは、私たちの意見では、ロシア連邦への主な脅威です。しかし、これは国家のモデル、権力の質、社会の状態から発せられる内的性質の脅威です。そして、その形成の理由は内部的なものです：国家モデルの実行不可能性、権力と行政のシステムの

- ▷ 2020年8月
- ▷ 2020年9月
- ▷ 2020年10月
- ▷ 2020年11月
- ▷ 2020年12月
- ▷ 2021年1月
- ▷ 2021年2月
- ▷ 2021年3月
- ▷ 2021年4月
- ▷ 2021年5月
- ▷ 2021年6月
- ▷ 2021年7月
- ▷ 2021年8月
- ▷ 2021年9月
- ▷ 2021年10月
- ▷ 2021年11月
- ▷ 2021年12月
- ▷ 2022年1月
- ▷ 2022年2月
- ▷ 2022年3月

#### 私たちの調査

#### 私のサイトを評価する

- 罰金
- 良い
- 悪くない
- ひどく
- ひどい

見積もり

結果 | 投票アーカイブ  
総回答数 : 760

#### 統計学

オンライン合計 : 6  
ゲスト : 5  
ユーザー : 1  
antanas1940

#### サイトの友達

- 公式ブログ
- コミュニティuCoz
- uCozナレッジベース

完全な無能力と専門性の欠如、社会の受動性と混乱。この状態では、どの国も長生きしません。

外部の脅威に関しては、それらは確かに存在します。しかし、私たちの専門家の評価によれば、それらは現在重要ではなく、ロシアの国家の存在、その重要な利益を直接脅かしています。全体として、戦略的安定性は維持されており、核兵器は信頼できる管理下にあり、NATO軍は増強しておらず、脅迫的な活動を示していません。

したがって、ウクライナ周辺で混乱している状況は、まず第一に、ロシア連邦を含むいくつかの内軍にとって、本質的に人工的な傭兵です。ロシア（エリツィン）が決定的な役割を果たしたソ連の崩壊の結果として、ウクライナは独立国家、国連加盟国になり、アートの従いました。国連憲章の51は、個人および集団の防衛に対する権利を有しています。

ロシア連邦の指導部は、DPRとLPRの独立に関する国民投票の結果をまだ認識していませんが、ミンスクの交渉プロセス中を含め、公式レベルでは、ウクライナへの領土と人口の帰属を強調しました。。

また、DPRやLPRとの特別な関係を選び出すことなく、キエフとの正常な関係を維持したいという願望についても、高いレベルで何度も言われています。

南東部地域でキエフが行った大量虐殺の問題は、国連でもOSCEでも提起されていませんでした。当然のことながら、ウクライナがロシアにとって友好的な隣国であり続けるためには、ロシアの国家モデルと権力システムの魅力を示す必要がありました。

しかし、ロシア連邦は一つにはならず、その開発モデルと国際協力の外交政策メカニズムは、ほとんどすべての隣人を撃退しました。

ロシアによるクリミアとセヴァストポリの買収と国際社会によるロシアとしてのそれらの非認識（したがって、世界の圧倒的な数の州は依然としてそれらをウクライナに属すると見なしている）は、ロシアの外交政策の失敗を説得力を持って示しています、そして国内の魅力がない。

最後通告と力の使用の脅威を通じてロシア連邦とその指導部を「愛する」試みは無意味で非常に危険です。

ウクライナに対する軍事力の使用は、第一に、国家としてのロシア自体の存在に疑問を投げかけるでしょう。第二に、それはロシア人とウクライナ人を永遠に致命的な敵にするでしょう。第三に、一方と他方に数千人（数万人）の若くて健康な死んだ男がいるでしょう。これは確かに私たちの死にゆく国の将来の人口動態に影響を及ぼします。戦場では、これが起こった場合、ロシア軍は、多くのロシア人がいるウクライナの軍人だけでなく、多くのNATO諸国からの軍人と装備にも直面し、同盟の加盟国は宣戦布告する義務がありますロシアとの戦争。

トルコ共和国大統領R.エルドアン首相は、トルコがどちらの側で戦うかを明確に述べました。そして、2つのトルコの野戦軍と艦隊がクリミアとセヴァストポリを「解放」し、おそらくコーカサスに侵入するように命じられると想定することができます。

さらに、ロシアは間違いなく平和と国際安全保障を脅かす国のカテゴリーに含まれ、最も厳しい制裁の対象となり、世界社会のパリアになり、おそらく独立国家の地位を奪われるでしょう。

大統領と政府、国防省はそのような結果を理解することを怠ることはできません、彼らはそれほど愚かではありません。

疑問が生じます：戦争の瀬戸際に緊張を引き起こし、大規模な敵対行為を解き放つ可能性のある真の目標は何ですか？そして、党によって形成された軍隊のグループの数と戦闘構成が存在するだろうと言います-それぞれの側から少なくとも10万人の軍人。東の国境を露出しているロシアは、フォーメーションをウクライナの国境に移している。

私たちの意見では、国の指導者は、それが組織的な危機から国を導くことができないことを認識しており、これは寡頭制の支援を受けて、国民の蜂起と国の権力の変化につながる可能性があります、腐敗した当局者、誘惑されたメディアおよび治安部隊は、ロシアの国家の最終的な破壊と国の先住民の絶滅のための政治的路線を活性化することを決定しました。

そして戦争は、反国家的権力をしばらく維持し、人々から盗まれた富を守るために、この問題を解決する手段です。他の説明を提案することはできません。

ロシア連邦大統領から、私たちはロシアの将校であり、ロシア連邦が西側の合同軍に対して単独で戦う戦争を誘発するという刑事政策を放棄し、芸術の実施のための条件を作り出すことを要求します。ロシア連邦憲法の3と辞任。

私たちは、すべての退役軍人および退役軍人、警戒し、組織化され、全ロシア将校会議の要求を支持し、プロパガンダに積極的に反対し、戦争を解き放ち、内戦を防ぐことを勧告して、ロシア市民に訴えます。軍事力の使用との対立。

**Председатель Общероссийского офицерского собрания**

**Генерал-полковник Ивашов Л.Г.**

28 января 2022.

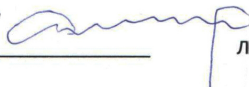


**「全ロシア将校会議」(OOS)の議長であるイヴァシヨフ・レオニード・グリゴリエヴィッチ准将は、「OOS評議会の訴え」「戦争の前夜」に対する国民の反応について次のように述べた。**

**Заявление генерал – полковника Ивашова Л.Г.**

Вокруг Обращения Совета общероссийского офицерского собрания гуляет много фейков, в том числе, заявление российскому телеканалу израильского отставного генерала Якова Кедми, о том, что Ивашов не подписывал Обращения и отказался от него. Я официально сообщаю, что вопрос о реальности большой войны, одним из инициаторов которой является российское руководство, неоднократно обсуждался на Совете общероссийского офицерского собрания. Мы, на основе глубокого анализа ситуации и системы военных признаков, пришли к выводу, что угроза войны реальна и приняли решение обратиться к президенту и гражданам России с целью остановить движение к военной катастрофе. Нескольким специалистам Совета было поручено подготовить проект Обращения, что было сделано в течение двух суток. Я, Ивашов Л.Г., обобщил тексты проектов, учел предложения, подготовил обобщенный вариант и подписал его. Штаб отправил его на подпись другим членам Совета, каждому - отдельный экземпляр. Из 9 адресатов заявление подписали 7 человек, остальные предложили некоторые изменения в сторону ужесточения меры ответственности за кризисное состояние российской государственности и развязывание возможной войны. В СМИ был запущен текст, одобренный большинством. Я отвечаю, как один из авторов, за каждое слово этого текста. Яков Кедми, мягко говоря, лжет. Тем более, что мы, русские офицеры, говорим о безопасности России, а не Израиля.

С уважением,



Л.Ивашов, генерал - полковник

このアピールについてご意見をお聞かせください。

**OOS評議会議長のペトロフ.V.P.大佐** そして私はこの訴えを支持し、理事会に代わってそれを支持することを提案します。



ビュー : 1126474 | 投稿者 : [brasilez9](#) | 評価 : 4.3 / 513



コメント総数 : **1401**

1 2 3 ... 6263 » \_

コメントの順序 : デフォルト ▼



**1** [バイキング61](#) • 12 : 36、2022年2月4日 [素材] **B**

^ 36 ▼

同意。スラヴ人の中の戦争の挑発者は歴史の中で墮落するでしょう。平和的な権力の通過が必要であり、それは長い間延期され、熟れすぎています



**117** [vhenschel](#) • 18 : 03、02 /06/2022 [資料] **B**

^ -6 ▼

誰に？



**278** [グラムステーション](#) • 2022年2月7日10時30分 [素材] **G**

^ 15 ▼

誰にも。プーチンは必須ではありません。彼は彼らに（不可欠な）ように見えるようにすべてをしましたが。



**297** [verykindh](#) • 11 : 20、2022年2月7日 [資料] **G**

^ 10 ▼

私は質問があります、彼が彼自身のためにその出版に同意する前に、将軍は「訴え」のテキストを読みましたか？

「訴え」から：

「外部の脅威に関しては、それらは確かに存在します。しかし、私たちの専門家の評価によれば、それらは現在重要ではなく、ロシアの国家の存在、その重要な利益を直接脅かしています。」  
同じ将軍ですが、2008年に：

「ズビグネフ・ブルゼジンスキーでさえ、私たちの国を強力なユーラシアの巨人から地域のアジアの国家に変えるために、米国はウクライナとベラルーシをロシアから引き離す努力を集中すべきだと書いた。」

「彼らは、ウクライナの領土での敵対行為の開始を誘発するために、私たちを互いに押し付けよ